

# 招き猫

客員相談役 藤井 基之



九月二十九日は「来る福」と読み、「招き猫の日」だそうです。三重県伊勢市、愛知県瀬戸市、長崎県島原市などでは、「招き猫祭り」も開かれているとか。

東京の世田谷に豪徳寺という古いお寺があります。ここは幕末、尊皇攘夷派を大弾圧した安政の大獄で恨みを買った水戸浪士に桜田門外で暗殺された大老井伊直弼の墓所があることで有名ですね。この豪徳寺に「招き猫観世音菩薩」、要するに招き猫観音が祀られており、招き猫発生の地と言われているそうです。

豪徳寺の碑にある「招き猫由来」に

後に夕立が来たのですから、なんとなく説得力がありますね。

ところで右手を上げて招くのは金運、左手を上げて招くのは人（客）運だそうです。両手を上げている招き猫もあるそうで、金運とお客様の両方が欲しいという気持ちはよくわかりますが……。

調理師の皆様にとっては、なんといつてもお客様が一番ですね。しかし

## 藤井 基之

- 生年月日 昭和 22 年 3 月 16 日
- 選挙区 参議院比例区
- 当選回数 1 回
- 出生地 岡山県岡山市
- 趣味 音楽・読書
- 個人ホームページ <http://www.mfujii.gr.jp/>
- その他 薬学博士・薬剤師
- 私の政治信条  
私の政策の柱は A(エイジフリー)B(バリアフリー)D(ドラッグフリー:薬物乱用のない社会)社会創りです。  
高齢者も、障害を持つ方も、国民誰もが安心して暮らし、元気で生活を送ることのできる長寿社会を創るために何が必要か、を政治活動の根底においています。  
好きな言葉「昨日の夢は、今日の希望、そして明日の現実」
- 活動報告  
参院議員厚生労働委員会理事として、食品安全確保のための食品衛生法改正、健康増進法改正、薬事法改正、薬剤師法改正、クリーニング業法改正、国民年金法改正等に関与。
- 経歴  
昭和 37 年 岡山大学教育学部附属中学校卒業  
昭和 40 年 岡山県立岡山操山高等学校卒業  
昭和 44 年 東京大学薬学部薬学科卒業  
昭和 44 年 厚生省入省  
平成 9 年 厚生省退官  
平成 9 年 財団法人ヒューマンサイエンス振興財団 専務理事  
平成 12 年 日本薬剤師連盟 副会長  
社団法人 日本薬剤師会 常務理事  
平成 13 年 参議院議員  
平成 16 年 厚生労働大臣政務官 (平成16年9月~平成17年11月)  
平成 19 年 日本薬剤師連盟 顧問
- その他  
慶應義塾大学薬学部 客員教授  
昭和大学薬学部 客員教授  
東邦大学薬学部 客員教授  
新潟薬科大学 客員教授  
京都薬科大学 客員教授  
近畿大学薬学部 客員教授  
千葉大学薬学部 非常勤講師

よれば、その昔、豪徳寺は大変貧しい寺であった。時は天正の頃（江戸時代初期）、ある夏の昼下がりに鷹狩りの帰りらしい武士五、六人が寺をおとずれた。和尚が何かと尋ねると、「寺の門前に猫がいて、手を上げてしきりに我々を招いている。あまりに招くので訪ねて来たのだ。しばらく休ませてほしい」とのこと。すると休んでいるうち急に空が曇り、激しい夕立とともに雷が鳴り出した。そこで、その間に和尚は心静かに三世因果の説法をしたところ、主らしい武士が大変喜んで彦根藩主井伊直孝であると名乗った。「雷

では政治家はどうでしょうか。七月解散、八月末選挙と、今年の夏は慌ただしく過ぎました。この稿が掲載される頃は政権の行方も決まっているわけですが、政治家の欲しいのは票、つまり、国民の皆様のご支持です。その

皆様は招き猫に頼らなくとも、腕一つ、包丁さばき一つでお客様をつかんでみせるという強い心意気を持っておられるでしょう。

ためにはしっかりと政策を固めておかなければなりません。猫に頼るようでは政治家失格です。とは言うものの政局厳しいこの時代、猫も大切にすることにいたしましたでしょうか。

風雨と 時を五鉢にて 知るは猫

(古川柳)